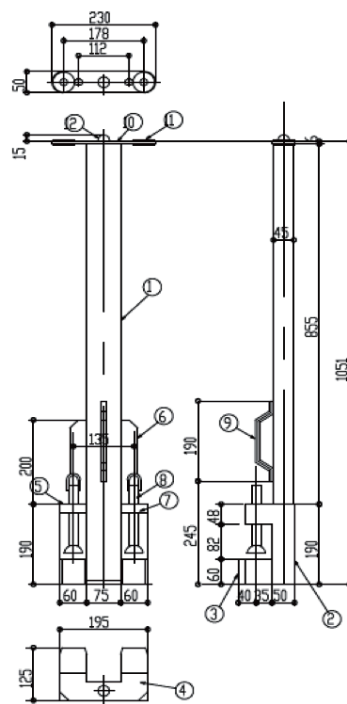


親綱支柱 SK-80D 平行型

特徴 ●鉄骨に親綱を設置する際の平行専用タイプの支柱です。

用途 ●鉄骨工事や、橋梁工事等で親綱を張るための支柱です。
●高所作業に用いる墜落制止用器具のランヤードフックを掛ける親綱を張るための支柱です。



使用基準・使用方法

- 親綱支柱を設置する場合は、平行方向に親綱を張って下さい。
直行方向には絶対に親綱を張らないで下さい。
- H鋼のフランジ部分は、確実に支柱ボックス部の奥まで差し込んで下さい。
- 親綱支柱設置間隔は 10m 以下で使用して下さい。
- 親綱のフックを支柱の天板部分の穴に装着して、親綱の端部に緊張器をセットして
もう一方の親綱支柱の天板部分に装着して下さい。
- ボルトはラチェット等で均等に 6kN・cm 以上で締め込んで下さい。
(目安として全長 30cm のラチェットで 20kg の力)
- 一度、落下衝撃を受けた親綱支柱は絶対に使用しないで下さい。
- 当社の親綱を使用して下さい。
- 親綱を張る緊張器は、仮設工業会の認定基準に準じた製品を使用し、使用基準を順守して下さい。
- 親綱を張る前に、作業者は安全確保（墜落制止用器具のランヤードフックを躯体等に取り付ける）して下さい。
- 1 スパンに作業者は必ず 1 人でご使用下さい。
- 用途以外の使用はしないで下さい。
- 掴み幅は 0 ～ 80mm までになります。